

「 岐阜県発日本一、世界一 ～ 5 月 ～ 」

スポーツ課 スポーツ振興担当

| 大会、競技会名 (主催者名) | 成績 | 入賞年月日 | 入賞者名、団体 | 岐阜県との関係 (在住、出身) | 大会、競技会の概要(意義) |
|-----------------------------------|------|---------|----------------------------|----------------------------------|---|
| 第5回全国中学・高校チーム ライフル射撃大会 女子個人 | 優勝 | H17.5.1 | 松岡江里奈 (済美高3年) | | 全国の強豪が集まる大会。女子個人では、決勝に谷口が1位、松岡が3位で進出。決勝10射で松岡が追いつき、続く競射で松岡が僅差の初優勝を果たした。 女子団体では、済美高Aが松岡・谷口・森を擁し、大会タイ記録で優勝した。 (岐阜県：岐阜メモリアルセンター) |
| | 2位 | | 谷口 晴美 (済美高3年) | | |
| | 女子団体 | | 優勝 | 松岡江里奈 谷口 晴美 森 嘉緒吏 (済美高) | |
| 第59回ペーブルース杯争奪 全国社会人野球大会 | 優勝 | H17.5.5 | 西濃運輸 | 大垣市 | 投打がしっかりかみ合い、新人の活躍もあり、準決勝は和歌山箕島球友会に延長10回、7対2で破り、決勝では東芝に10対0の8回コールドで下し、13年ぶり4度目の優勝を果たした。今大会5試合で50得点、失点4の堂々たる内容であった。 (岐阜県：長良川球場) |
| 第25回全国少年柔道大会 個人戦：6年生の部 | 優勝 | H17.5.5 | 松尾 祥希 (羽島市柔道 クラブ少年団) | 福束小6年生 (輪之内町) | 6年生の部には、各都道府県代表48人が出場。平均体重70kgと大柄な選手の中で、松尾は身長156cm、体重53kgの小柄ながら、スピードと技のうまさで健闘。準決勝で福岡県代表の石内に敗れ、惜しくも3位となった。 (東京都：講道館) |

| 大会、競技会名 (主催者名) | 成績 | 入賞年月日 | 入賞者名、団体 | 岐阜県との関係 (在住、出身) | 大会、競技会の概要(意義) |
|---|----|----------|----------------------------|-------------------------|---|
| フェンシング関西学生リーグ サーブル：男子団体 サーブル：女子団体 | 優勝 | H17.5.6 | 朝日大学 | 瑞穂市 | 男子は、昨年の入れ替え戦に勝ち、1部昇格で臨み、4勝1敗で愛工大と近大の3校が勝率で並んだが、突き数と被突き数の差で、1部昇格初年度で初優勝を飾った。 女子は、中山らの活躍で昨年同様、全勝で3年連続3度目の優勝を果たした。 (大阪府：大阪市中央体育館) |
| 第3回全日本新体操ユース チャンピオンシップ | 2位 | H17.5.15 | 西部 智美 (アクア) | 岐阜聖徳学園 大学付属高校 2年生 | 全国の中学3年生から高校3年生までの約270人が出場。予選は、ロープ、リボンの2種目で争われ、上位50人が決勝でクラブ、ボールの2種目を行い、計4種目の合計得点で争われた。 西部は、3種目を終えた時点で一時トップに立ったが、最終のボールで順位を落とし、惜しくも2位。浅野がそれに続いて3位入賞を果たした。 2人は、11月に開催される全日本選手権(兵庫県)の出場権を得た。 (東京都：代々木第一体育館) |
| | 3位 | | 浅野 みわ (NPOぎふ新体操 クラブ) | 岐阜聖徳学園 大学付属高校 2年生 | |
| 第34回全日本フィールド アーチェリー選手権大会 男子コンパウンド | 優勝 | H17.5.22 | 山田 彰 (トーカイ) | 岐阜市 | 山田は、ベストコンディションではなかったものの順当に勝ち進み、決勝では山本(愛知県)と対戦し、58対53で3年連続10度目の優勝を果たした。 (長野県：池の平特設コース) |